



NEWSLETTER

第26号 1999年10月1日発行

歯科保健医療国際協力協議会

事務局：390-0804 長野県松本市横田3-10-14 TEL&FAX：0263-39-1583

発行：村居正雄 編集：間島孝子 現会員数：245名

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

国際シンポジウム開催の意義

会長 村居正雄

歯科保健国際協力シンポジウム

7月24日・25日

七月二十四日・二十五日、福岡は歯科保健国際協力シンポジウムに燃えた。世界各国から集まったシンポジ

ストは七名。日本からはわがJAICOHの池田、半田の錚々たる顔ぶれで、国際協力への熱き思いが語られた。

標記シンポジウムは、九州大学歯学部長中田稔教授の提案で、一年間に及ぶ準備を通して実現したものである。

ポスター発表は18題中8題をメンバーが占め、JAICOHの存在を内外にアピールした二日間であった。JAICOHは主旨に賛同し、後

シンポジスト

- G.N.Pakhomov (WHO)
- P.Phantumvanit (タイ)
- A.N.Ekanayaka (スリランカ)
- A.S.Milen (フィンランド)
- L.S.Cohen (米国)
- 池田憲昭 (国立国際医療センター)
- 半田祐一郎 (JICA)

福岡県歯科医師会会館にて開催 援団体として協力した。

主催の九州大学歯学部はJICAの研修機関として途上国との強い絆を持つている。シンポジウムの中でも五カ国の研修生からそれぞれの国の歯科事情報告があった。

歯学部学生がボランティアで受付やスライド係を手伝っていたことも印象的であった。

残念であったのはほとんどのシンポジストがODA(政府開発援助)の立場からの発言に終始し、NGO(非政府組織)の果たすべき役割、あるいは各国でNGOをどう育てるか、といった点が全く話題にならなかったことである。

今や多くの国際協力プロジェクトが援助される側の自立を前提に組み立てられる時代となった。自立のためにはNGOの成長が不可欠である。

歯科保健国際協力の分野で、NPOの役割がODAと対等に語られるためには、我々のなお一層の努力が必要であることを実感した二日間であった。

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

途上国での歯科保健を行う際の好指針!

医療に恵まれないところでの
歯科保健の手引き 好評

一 歯科保健の国際協力活動マニュアルー
Where There Is No Dentist

マレイ、ディクソン 監
由 科 保 健 医 療 国 際 協 力 協 議 会 監

●B5判/216p ●定価(本体3,000円+税) ●送料310円

財団法人 口腔保健協会
〒170-0003東京都足立区4-3-9 電話7872 TEL: 03-3647-8531 FAX: 05-3947-8773

「毎日、毎日……」
「繰り返し、繰り返し」

使いたくなる
ホームケア歯ブラシ

〈ホームケア〉歯ブラシ 0120-118418
株式会社 永山 FAX 0120-648581

「GC」

はじめての
コンポジット直接充填!
はじめての1液性セルフ
エッチングプライマー!

■長期的なフッ素の徐放。
■ビタエンード9色+A03, CV.

「ユニファルF」

■混和不要、簡便2ステップ。
■接粘性モノマー「4-MET」による優れた接粘性。

株式会社 ジーシー
DICフリーダイヤル 0120-416480

歯科保健
国際協力シンポジウム
に参加して

大和良子

(歯科衛生士)

ミャンマースタディツアーへ不参加
国際協力に関心を持ち、「ミャン
マースタディツアー」に参加し、
帰国してはや三ヶ月が過ぎました。

あれほど印象的だった日々も、日
常の雑事に追われ、遠い過去に感じ
てしまうことがあります。

そんな時、この雑駁な感覚を文章
に起こし、国際シンポジウムの展示
発表に参加できたことは自らの活動
を省みるきっかけをもたらしました。
そして国内外を問わず、線条的な
距離で活動する人達と交流を持ち、
さらに情報を交換しあえたことは意
義のあることだと思いました。

各国組織の方々を含め、歯科衛生
士の積極的な展示発表でのアプロー
チに、女性の活躍が目立ち、非常に
心強く感じました。

世界の人々と出会い、職種の枠を
越え、同じ目的を持つ一人の人間と
して肩を並べて取り組む姿勢やそこ
から生まれる感動は我々の等身大以
上に心に響くものがあります。

この経験がこれから歩む道の中で

確かな実を結ぶものとして成長して
いくであろうと確信しています。

福沢歌織

(愛知学院大学歯学部・六年)

私にとってこのシンポジウムは期
待以上のものとなりました。

これほど多くの外国の方が参加し
ているシンポジウムは初参加でした
し、なにより歯科分野にも多くの女
性がいらっしゃることがわかり、同
じ女性としてうれしく思いました。

私はその中にステキなオーラを持
ち、「こんな人になりたい」と思わせ
る方とお会いすることができました。

その人はフィンランドの女性でし
た。知性、はつきりとした自己主張
を持ちながら、女性らしさ、TPO
に適した着こなしを楽しむ、素敵な
齢の重ね方をしている方でした。

また多くの学生に出会えることが
できたのも収穫でした。九州大学歯
学部でこのシンポジウムに関わって
いることを知り、感心しました。他
大学でも、もつと多くの学生の参加
があればと思いました。

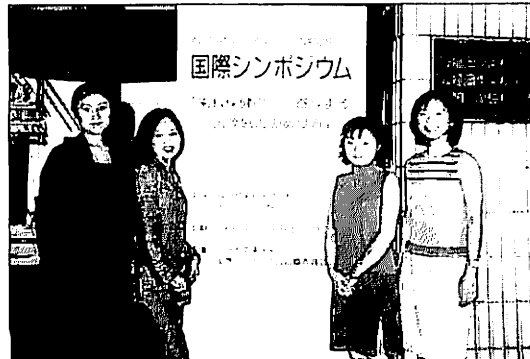
本会終了後行われた懇親会では、
多くのJICAの研修生と接する機
会があり、歯科学生であることで励

ましをいただきました。またそれぞ
れの国の学生についても聞くことが
できました。

各国の歯科保健の問題を、生の声
で聞いたことは、私にとつてとても
新鮮で、それらの国々にも興味を持
ちました。

歯科保健の向上について、今回、
はつきりした結論は自分自身のなか
で見い出すことはできませんでした
が、私に関わっていくとするならば、
それぞれの国の皆さんと同じ立場に
立ち、一人の人間として、心で接し
ていきたい、そのような思いを持ち
ました。

当初持っていた、最終学年の学生
にこれから先、何か指標となるもの
が見つけられるのではないかと、とい
う期待をますます強くしました。



国際シンポジウムの看板の前で。参加者たち



村居会長(右から三人目)とスタディツアーの仲間達

会場でのスナップ

Seeds Project

シーズ・プロジェクト

1998年度助成金配分事業報告

国際協力を 目指す 歯科衛生士
の グループ

DHネットワーク

代表 柴田 享子

FAX: 052-504-3718

E-mail 04135@nifty.nc.jp

はじめに

「DHネットワーク」とは、一九九八年に若干のNGO経験者と、協力経験者の歯科衛生士有志によって、国際協力に関する情報交換と人材育成支援の目的で発足したグループです。

この度、JAICOHより初年度活動に対し助成金を頂きました。誠にありがとうございます。今回は、その活動二件について簡単ですが、報告いたします。

企画第一弾／シンポジウム

一九九八年四月二六日（東京）

「これはおすすぬ！日常生活にスパイスを！DHと国際協力のちよつといい話」

青年海外協力隊とNGO活動経験

者三名がその経験を語り、参加者と共に何が私達にできるかを考えました。参加者は三七名。

全体会では生活や活動の概要説明。分科会では三グループに分かれ彼等の話をより近い位置から聞き話し合うグループ討論を行いました。そして、まとめの時間はグループ討論の結果を発表。

このような三部構成で、参加者一人一人が彼等の経験を通し、国際協力を等身大で考えた時間でした。

企画第二弾／ワークショップ

一九九八年二月六日（神戸）

「海外経験が変えた？仕事・人生観！世界から学ぼう」

モンゴル歯科探検隊で長期継続参加している歯科衛生士の活動報告を中心に、途上国保健研修報告、異文化体験ゲーム、と多角的な視点で国際協力を考えました。

またポスター展示を行い、ネパール・フィリピン・バヌアツでの各NGOの活動紹介や、カンボジア・香港・コートジボアールの歯科事情など、情報提供の場としてもその役割を果たしたワークショップでした。参加者三八名。

（今後の活動予定と参加者募集）

企画第四弾／セミナー

「明日から使える世界のフッ素の知識（日本と海外、WHOから）」
日時：12月12日（日）午後一時～四時
場所：東京医科歯科大学病院会議室

企画第五弾／海外セミナー

「スリランカで学ぶ国際協力と口腔粘膜疾患」

日程：平成二二年四月二七日（木）～五月五日（土）

問い合わせ先は上記、柴田まで



DHネットワークの歯科衛生士はみんな元気一杯！

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

JAICOH-NETにお便りください!!

このJAICOHNEWSLETTERは会員の皆さんの伝言板です。大いに活用してください。例えばEメールでのやり取りを誌上で紹介するなど、どんなネットを広げましょう。下記アドレスにメールを!!

dr-uno@tt.rim.or.jp

JAICOHはホームページを開設しています。少しでも多くの人にJAICOHを理解していただくためにも、内容を充実させたいものです。ご意見をお寄せください。下記アドレスにアクセスしてみてください

www.tt.rim.or.jp/~dr-uno/jaicoh.htm

スーパーボンドは、
1982年に発売以来
基本組成を全く
変えておりません。

矯正に、補綴物の装着に
動揺歯の固定に
支台築造に、垂直破折歯の保存に
生活歯牙質切削面の保護に

信頼と実績の
多目的歯科用接着材料

スーパーボンド

サンメディカル株式会社

フリーダイヤル：0120-418-303

URL: <http://taihei.co.jp/sunmedical/>

湯けむり通信

事務局から

ジャイコ事務局メールアドレス

E-mail shirato@matsu.ac.jp

「浅間ゆけむり出会い塾」を始めます
JAICOHでは、海外での経験や悩みを、地域で活動している人々と共有する趣旨の総会・研修会を、一九九六年と九七年の二回、浅間温泉で開きました。

そこでは様々なネットワークやアイデアが生まれ、活動が活性化し、さらに個人一人一人も様々なことを学び、「元氣」を得ました。

それは、異質の人々と出会うことの新鮮さや、そこから学んだこと、そして、ゆつたりとした雰囲気や「場」があったことが、理由だと思いません。

忙しすぎてゆっくりと考える時間がない現代人にとって、温泉にたかりながら語り合う場が貴重であることがよくわかりました。

そこで今回そのような「場」を創

るために「浅間ゆけむり出会い塾」を始めたいと思います。

年二回、浅間温泉にて一泊の予定で集い、自由に語り合う会で、「地域」「国際」「医療」「生き方」「学び」などについて、信州・松本ならではの話題と人を中心にして続けていきたいと考えています。

初回は11月20日(土)、21日(日)の両日で「地域」をキーワードにしながら、今後の方向も含めて語り合うという内容で行う予定です。

20日の夕方から集まり、地域の人との交流やフリートーク、ゲストのお話、地域活動への参加を予定しています。

準備は会長の村居と事務局の白戸が担当します。

参加費は宿泊代、懇親会代を含めた実費で一・一・五万円程度(学割あり)です。参加希望や問い合わせは、事務局、または、上記Eメールアドレスまでお寄せください。詳しい要項をお送りします。

合言葉は、

「疲れたらここへおいで」

「元氣のおすそわけ」

「浅間で朝まで語ろう(??)」

大勢の参加をお待ちしています。

(白戸 記)

「JAICOH・心の旅」

絵画展のお知らせ

理事の千木良宣行さんの作品展「JAICOH・心の旅」カンボジア・ソロモン・スリランカ・ネパール・ミャンマー」が10月28日、11月2日(10時~18時、最終日は15時迄)の日程で、長野県上田市・信金ギャラリー(JR上田駅前)で行われます。

JAICOHのボランティア活動を通して、心に映った途上国の人々や風物を独自のマチエールで描いた絵画展です。お問い合わせは事務局まで。

会費納入のお礼とお願い

八月の中旬にお願いした会費の納入は順調に進んでおります。ご協力ありがとうございました。

JAICOHはできるだけ補助金に依存しない「身の丈」の財政を基本にしておりますので会費が大きな収入の柱になっていきます。

今後ともよろしく願います。

寄付(一九九六年六月~八月)

◇(株) 永山

◇(株) ジーシー

◇(株) 滝沢歯科器械店

◇海野町歯科診療所

◇村居正雄

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

NSK ナカニシの
ハンドピースは、
世界中の先生方に
愛用されています。

NSK 株式会社 ナカニシ
〒322-8666 栃木県鹿沼市上日向340

株式会社 松風

SHOFU

時代のニーズに応えるビデオ！

口腔介護の実践(全3巻)

I. 訪問歯科診療
口から食べるための支援
口腔介護とリハビリテーション
(歯科医師向け/26分)

II. 歯科衛生士の訪問口腔ケア
要介護者のQOLの向上を目指して
(歯科衛生士向け/27分)

III. 介護者の口腔ケアのポイント
美味しく楽しく食べられるために
(介護者向け/25分)

全3巻ビデオの実際とそのポイントを3巻構成でおかめやすく解説
★各巻定価15,750円(税込) ★3巻セット価格42,000円(税込)

Do 株式会社 デンタルダイヤモンド社
〒15-6502 東京都目黒区中目黒15-15-11 TEL. 03-341-9101 FAX 03-341-9126